

プログラム計画書



【記入日：5月19日】 計画者：ガールスカウト奈良県第51団

事業名	STAYHOME STEM 企画 ジュニア
プログラム名	身近な自然を観察・発見しよう（樹木・花・地面編）

目標	物事をじっくり観察する意識を経験を通して醸成する。それぞれ皆違う姿をしていることを知る。説明力を養う。
ねらい	STEM 教育の一環として実施。大学の研究手法をジュニア年代でもできるようにアレンジし、自然に対する好奇心、発見する喜び、疑問を持つ力（クリティカルシンキングにもつながる）を経験する。
与件	基本的にオンラインで実施し、スカウトが野外で観察する間は保護者のつきそいが必要。
参加者への 連絡事項	(なし/あり) 【ありの場合の連絡内容】 写真撮影が必要。保護者の携帯電話の使用を許可してもらう。 ジュニアのグループラインで写真を共有する許可をもらう。 オンライン会議のための準備（ライン会議や ZOOM などアプリを使用可能にする）
事前準備	<p>（樹木編）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明ビデオの作成 ・説明ビデオのシェア（録画したものをグーグルドライブにアップし、共有リンクを貼って、各自保護者が見ながらスカウトと一緒に活動を進める。） ・活動に使う PDF 作成 PDF（樹木編①-1、2）樹木の観察のヒント エクセル（樹木編②-1、2）その種の特徴を見つける設問を書いたもの（質問欄を含む） エクセル（樹木編③）その木だけの特徴を見つけるためのシート（質問欄を含む） <p>（花編）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明ビデオの作成 ・説明ビデオのシェア（録画したものをグーグルドライブにアップし、共有リンクを貼って、各自保護者が見ながらスカウトと一緒に活動を進める。） ・活動に使う PDF 作成 PDF（花編①-1、2）花の観察のヒント エクセル（花編②-1、2）2つの花の違いを注意しながら記録するシート（質問欄を含む） <p>（地面編）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明ビデオの作成 ・説明ビデオのシェア（録画したものをグーグルドライブにアップし、共有リンクを貼って、各自保護者が見ながらスカウトと一緒に活動を進める。） PDF（地面編①）観察のヒント エクセル（地面編②）観察シート <p>PDF（共通）観察する際の注意点</p>

時間	内容・方法 (樹木編) (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	ねらい	担当	準備 (機材用具など)
	<p>過ごしやすい気候、時間に安全に観察できる公園などに出かける。</p> <p>ビデオ、PDF (共通) を見て注意事項を確認する。</p> <p>自分で1本観察しやすい、好きな木を選ぶ。 (名札がついて木の名前がわかるもののほうがよい)</p> <p>PDFの設問に沿って木の特徴を見つけて書き留める。また、写真を撮ったり、スケッチしたりする。 ※子どもが観察している対象物に対し「気持ち悪い」などの声かけはしない。</p> <p>その場所に同じ種類の木があるか、探す。 あれば、自分が選んだ木と、その木の違いを発見する。</p> <p>帰宅後、写真など見返して気づいたことがあれば追加するなど、整理する。</p> <p>オンライン集会でシェアする。 ・質問についてはリーダーが答える。質問に対し、答えられない場合は、リーダーと一緒に調べてみるね、一緒に調べてみようなどの言葉がけをする。(そのときに解決できなくてもよい)</p> <p>記録した用紙、写真などを集会時に共有する(郵送する)など工夫するとよい</p>	<p>自然の中での注意事項を確認</p> <p>しっかり時間を使い、細部まで観察。 観察眼を養う</p> <p>植物も同じ種類でも姿かたちは全て違うことに気づく</p> <p>木の特徴、個体の違いを自分の言葉で説明できるようにする。</p>		<p>ビデオを再生できる携帯電話</p> <p>PDF・屋外で書きやすいようなボード、筆記用具、写真を撮影する携帯電話、虫めがね(あれば)</p> <p>オンライン集会ができる機器・記録した用紙</p>

時間	内容・方法（花編） <small>（流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい）</small>	ねらい	担当	準備 <small>（機材用具など）</small>
	<p>過ごしやすい気候、時間に安全に観察できる公園などに出かける。</p> <p>ビデオ、PDF（共通）を見て注意事項を確認する。</p> <p>2種類の野草の花をよく観察し、写真を撮ったりスケッチしたりする。 できれば摘んで帰る。 （注意）集会時に実物が手元があればなおよいが、もう咲いていない可能性もあるので写真をさまざまな角度からたくさん撮っておく。</p> <p>PDFを参考に、2種類の花の違いを見つけて記録する。</p> <p>帰宅後摘んで持ち帰った花を使い観察を続ける、質問を考える。 野草は小さな花も多いので虫眼鏡などを利用して細部まで見ることに留意させる。 写真を整理する。</p> <p>オンライン集会でシェアする。 ・質問についてはリーダーが答える。質問に対し、答えられない場合は、リーダーも一緒に調べてみるね、一緒に調べてみようなどの言葉がけをする。（そのときに解決できなくてもよい）</p> <p>記録した用紙、写真などを集会時に共有する（郵送する）など工夫するとよい</p>	<p>自然の中での注意事項を確認</p> <p>しっかり時間を使い、細部まで観察。 観察眼を養う</p> <p>花の違いを自分の言葉で説明できるようにする。</p>		<p>ビデオを再生できる携帯電話</p> <p>PDF・屋外で書きやすいようなボード、筆記用具、写真を撮影する携帯電話、虫めがね（あれば）</p> <p>オンライン集会ができる機器・記録した用紙</p>

時間	内容・方法 (地面編) (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	ねらい	担当	準備 (機材用具など)
	<p>過ごしやすい気候、時間に安全に観察できる公園などに出かける。</p> <p>ビデオ、PDF（共通）を見て注意事項を確認する。</p> <p>安全を確認し、観察しやすい場所にロープで円を作って置く。</p> <p>ロープの円の中にはどんな植物がはえているか、どんな虫がいるか、PDFの白地図の中に記録していく。</p> <p>這いつくばって、地面近くまで顔を寄せて近い距離からミクロの視点でよく観察すること。</p> <p>名前のわからない植物に好きな名前をつけてあげ、写真を撮っておく。</p> <p>円の中で自分の一番のお気に入りを決める。その理由も記録し、写真を撮っておく。</p> <p>※子どもが観察している対象物に対し「気持ち悪い」などの声かけはしない。</p> <p>オンライン集会でシェアする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問についてはリーダーが答える。質問に対し、答えられない場合は、リーダーと一緒に調べてみるね、一緒に調べてみようなどの言葉がけをする。(そのときに解決できなくてもよい) <p>記録した用紙、写真などを集会時に共有する（郵送する）など工夫するとよい</p>	<p>自然の中での注意事項を確認</p> <p>しっかり時間を使い、細部まで観察。 観察眼を養う</p>		<p>ビデオを再生できる携帯電話</p> <p>PDF・屋外で書きやすいようなボード、筆記用具、写真を撮影する携帯電話、ロープ、虫めがね（あれば）</p> <p>オンライン集会ができる機器・記録した用紙</p>